

日本アルコール関連問題学会
東海北陸地方会 石川大会

家族支援の 現状と今後の展開

2022年3月13日(日)13時~16時30分(受付12時30分)
ZOOMオンライン研修 参加費:1000円(要申し込み)
当日プログラムは裏面をご参照ください

お申し込み: Peatix(右記QRコード)から
お申し込みください。Peatixは
イベントの管理・運営サポートサービスです。
ご不明な点がございましたら
下記問い合わせ先までご連絡ください。



東海北陸地方会問い合わせ先: ひろメンタルクリニック
〒920-0024金沢市西念3丁目1-32西清ビルA-1
algakkaiishikawa@gmail.com

【後援】石川県 金沢市 石川県医師会 石川県保険医協会 日本精神科病院協会石川県支部 日本精神科
診療所協会石川県支部 石川県看護協会 石川県臨床心理士会 日本アルコール関連問題ソーシャルワ
ーカー協会中部北陸支部 石川県社会福祉士会 石川県精神保健福祉士会 石川県医療ソーシャルワーカー
協会 石川県介護福祉士会 石川県ホームヘルパー協議会

アディクション領域では、本人に対する支援・治療と同様に、問題に巻き込まれて苦悩している家族への支援が重視されています。適切な支援が行われれば、家族それぞれが本来の生き方を取り戻すだけでなく、依存症者本人も回復の一步を踏み出すようになります。今回は、家族の立場から苦悩や回復の体験を、援助者からは取り組みの現況を示していただき、今後の援助のあり方を探りたいと思います。

【プログラム】

12時30分 受付開始

13時00分 開会

東海北陸地方会会長挨拶 奥田宏(ひろメンタルクリニック)

13時05分 講演『家族支援の現状と今後の課題』吉田精次(藍里病院副院長)

14時40分 シンポジウム

コーディネーター 栃本真一(石川県立こころの病院副院長)

◇『アルコール依存症家族の立場から』家族の回復ステップ12メンバー

◇『ギャンブル依存症家族の立場から』ひまわりの会メンバー

◇『石川県アルコール健康障害対策推進計画と家族支援の意義』
(石川県健康福祉部障害保健福祉課課参事 岡部 牧子)

◇『家族相談の現場から見る現況』
(石川県こころの健康センター相談課担当課長 高野行秀)

ディスカッション

16時30分 閉会

本大会は日本精神神経学会
ポイント取得対象学会です
専門医ポイントご希望の方は
algakkaiishikawa.point@gmail.com
こちらのアドレスにご連絡下さい

吉田精次先生 (藍里病院副院長) プロフィール

昭和56年、徳島大学医学部卒。平成13年からアルコール依存症治療を開始。刑務所における薬物離脱教育を6年間担当。平成19年からギャンブル依存症の治療も開始。現在は依存症全般を専門として治療にあたっている。依存症家族勉強会を13年前から院内で月2回開催。依存症問題に悩む家族のための強力な援助プログラムである『CRAFT(クラフト)』を全国的に広める活動を行っている。

アルコール問題の一次予防活動として小学校6年生から高校生を対象に、ダルクのメンバーと共に「アルコール・薬物乱用防止教育」の出前授業も行っているほか、自殺予防活動として地域で研究会を開催している。